



# 名古屋税關管内の輸出品から アイスクリーム・氷菓

〔2020年管内実績〕輸出数量・金額ともに

11年連続前年比プラスで、過去最高を記録！

10年前と比べて 30倍以上の輸出実績！

北米向けが約 60%を占める！

はじめに…

これからの暑い季節について食べたくなる「アイスクリーム・氷菓」。

「アイスクリーム・氷菓」は、スーパー等で比較的安価で購入できることから手軽に楽しめるスイーツとして認知されています。

2020年のアイスクリームに関する国内の消費者調査(一社)日本アイスクリーム協会調べによると、好きなスイーツの1位に選ばれる結果となりました。さらに、総務省統計局の家計調査(二人以上の世帯)によると、2000年以降の「アイスクリーム・シャーベット」の年間支出金額が、2020年で初めて1万円を超えるました。

また、全国における「アイスクリーム・氷菓」の輸出入額を比較すると、2016年まで輸入額は輸出額を上回っていましたが、1997年をピークに輸入額は減少傾向に、一方で、2014年から輸出額が急激な伸びを見せ、ついに2017年に輸出額が輸入額を逆転しました。その後も、輸出額は順調に増加し続けています。

このように、国内だけでなく、海外においても人気が高まっている日本製の「アイスクリーム・氷菓」ですが、輸出増加の背景として、業界によると、

- ・世界各地における日本食ブームの影響により、日本製のアイスクリーム・氷菓の需要が高まっていること
- ・日本の高い技術力による商品の多様性や、品質レベルの高さが海外で徐々に認知され、日本製アイスクリーム・氷菓の評価を得ていること

などが考えられるということでした。

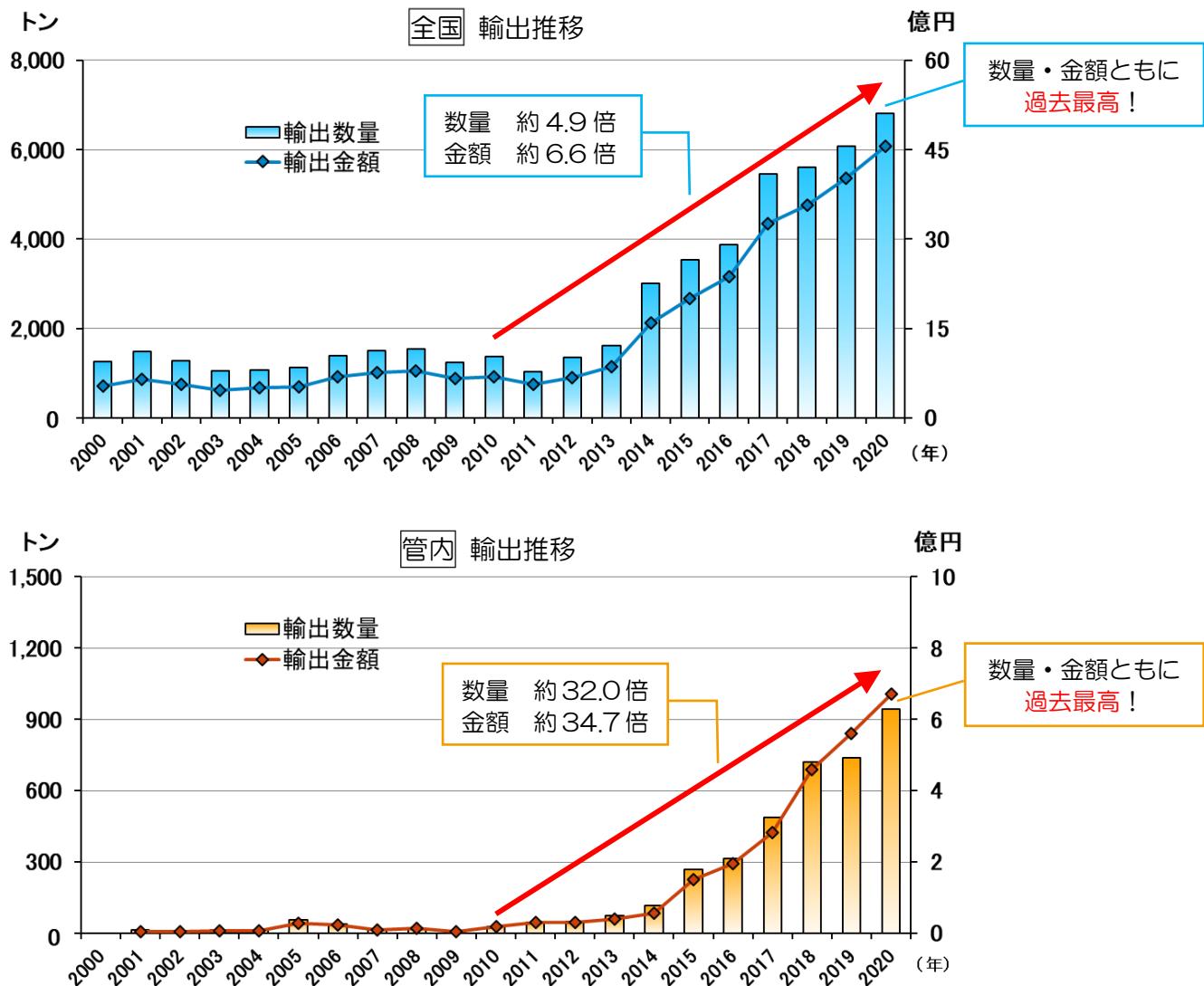
今回は、こうした背景から増加している「アイスクリーム・氷菓」の輸出について、ご紹介したいと思います。

①本資料の「アイスクリーム・氷菓」とは、輸出統計品目番号「2105.00」に分類されるものについてまとめたものです。

②本資料の「過去最高」とは、統計として比較可能な1988年以降のデータを基礎としています。

③本資料の輸出数量及び金額について、2019年以前は確定値、2020年は確々報値、2021年1月～4月は確報値です。

## 輸出実績推移



2000年からの「アイスクリーム・氷菓」の輸出推移をみると、全国・名古屋税関管内（以下「管内」という。）ともに右肩上がりに大きく伸びていることがわかります。

全国における輸出実績は、2014年以降順調に増加し続けており、2020年においては、数量が約6,806トン、金額が約46億円と数量・金額ともに過去最高となりました。

管内における輸出実績は、2015年に前年比2倍以上と大きな伸びを見せて以降、順調に増加し続け、2020年においては、数量が約944トン、金額が約7億円と数量・金額ともに過去最高となりました。

さらに、10年前（2010年）と比較すると、

全国で、数量が約4.9倍、金額が約6.6倍

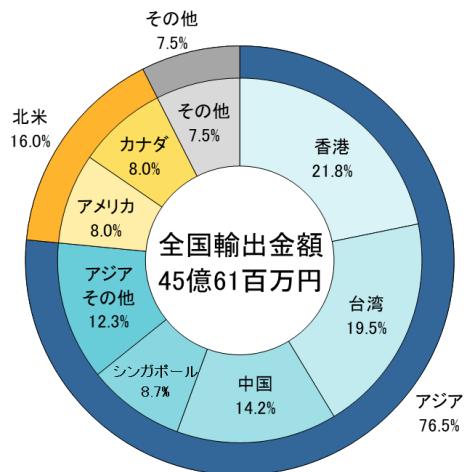
管内で、数量が約32.0倍、金額が約34.7倍

となっており、管内においては、数量・金額ともに30倍以上と大きく伸びていることがわかります。

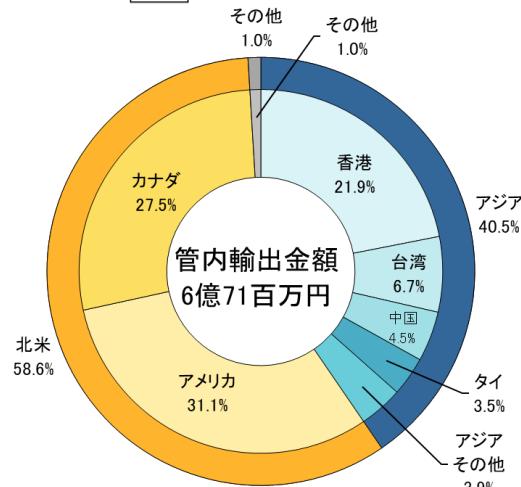
※名古屋税関管内とは、名古屋税關が管轄する愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県をいいます。

## 国・地域別輸出実績

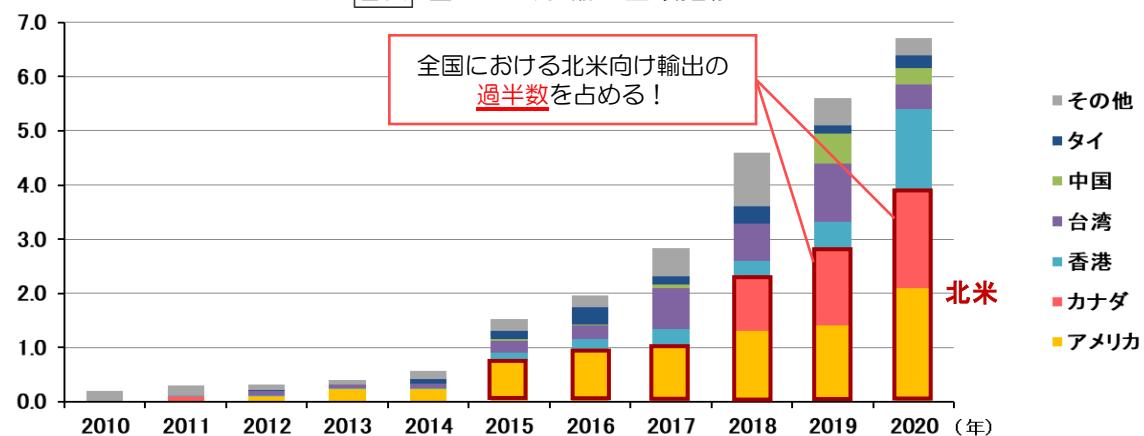
2020年 全国 国・地域別輸出金額構成比



2020年 管内 国・地域別輸出金額構成比



管内 国・地域別輸出金額推移



次に、2020年における国・地域別輸出金額実績をみると、全国における輸出実績は、香港・台湾・中国を中心に、アジア向けの輸出が76.5%を占めています。一方、管内における輸出実績は、アメリカ・カナダを中心に、北米向けの輸出が58.6%を占める結果となっています。

また、管内における国・地域別輸出金額推移をみると、2015年から北米向けが顕著に増加していることがわかります。特に2019年以降は、全国における北米向け輸出金額の過半数が管内からの輸出となっています。

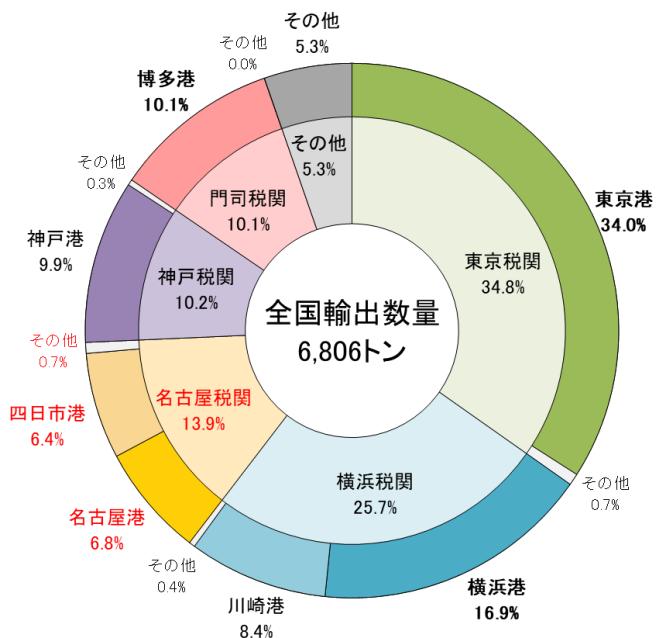
このような背景として、業界によると、

- ・管内及び近隣の県に「アイスクリーム・氷菓」の生産工場があること
  - ・名古屋港及び四日市港付近の冷凍設備が整った倉庫を利用していること
  - ・北米において、“もち（餅）”と“アイスクリーム”を掛け合わせた商品の人気が高まっていること
- などが考えられるとのことでした。

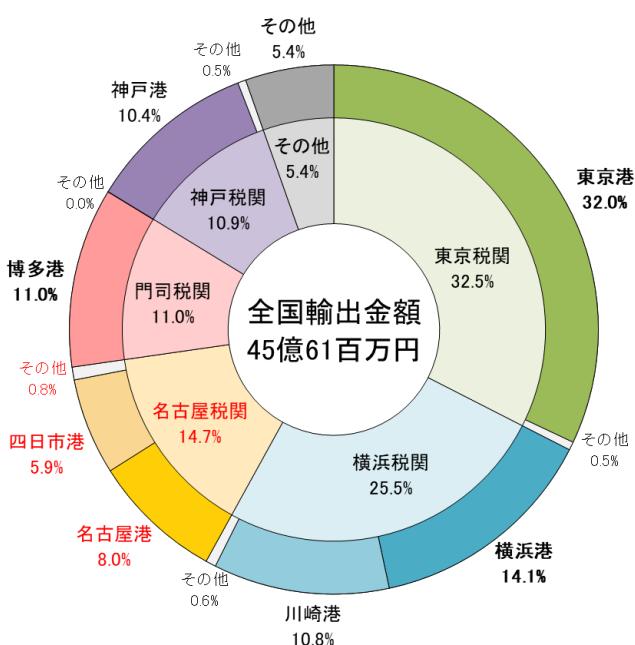
また、管内から輸出される「アイスクリーム・氷菓」は、業務用ではなく、家庭用の個包装タイプのものが多く、現地のスーパー・コンビニ等で販売されています。商品の形態や原材料の変更等により、輸出先の国内規制や現地のニーズに合わせた商品を輸出しているようです。

## 港別輸出実績

## 2020年 稅關・港別輸出数量構成比



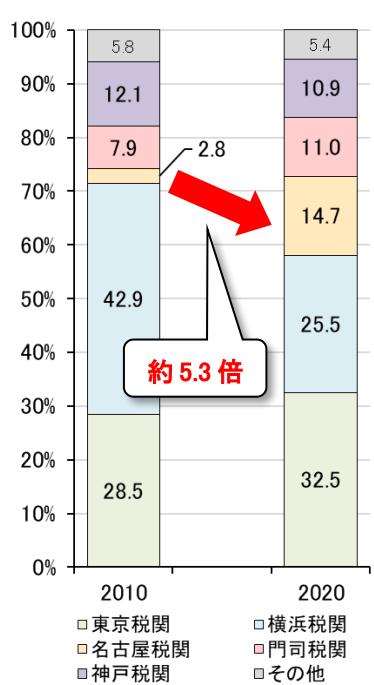
## 2020年 税関・港別輸出金額構成比



続いて、税関別・港別輸出実績です。

2020年における輸出実績を港別でみると、1位から順に、東京港、横浜港、博多港となっています。管内においては、名古屋港と四日市港からの輸出が多く、管内全体では、数量の13.9%、金額の14.7%を占めています。また、港別実績を見ると、そのほとんどが海港であることがわかります。この背景として、業界によると、輸送コストが比較的安価であり、大量輸送できることから海上貨物として輸出することが主流になっているとのことでした。

### 税関別輸出金額構成比推移



また、2020年の税関別輸出金額構成比を10年前の2010年と比較してみると、管内の構成比は2.8%から14.7%と約5.3倍となっており、全国における管内のシェアが大きく伸びていることがわかります。

アイスクリームには賞味期限が書いてない??



-18°C以下で保管すれば細菌は増えない！

アイスクリームは、温度管理が充分にされていれば、細菌は増えることなく、長期保存しても品質変化は極めてわずかといえます。

しかし、家庭の冷凍庫は扉の開け閉めが多く、温度変化も大きくなりやすいです。美味しい食べるためになるべく早く食べることをおすすめします。

出典：(一社) 日本アイスクリーム協会（一部抜粋）

## 終わりに

近年、全国・管内からの輸出が顕著となっている「アイスクリーム・氷菓」。

昨今のコロナ禍において、日本から輸出される「アイスクリーム・氷菓」は、家庭用のものが多いことから、海外でも「巣ごもり需要」によって消費される機会は増加していると考えられます。

今後の輸出動向について業界に伺ったところ、日本食ブームを追い風に、日本製の「アイスクリーム・氷菓」も人気を得ていることや、近年の TPP 合意や、農林水産省による輸出促進施策によって、輸出の増加が見込まれるのではないかとのことでした。

普段、何気なく食べている「アイスクリーム・氷菓」ですが、その一つ一つは、日本の高い技術があるからこそ実現されている「美味しさ」であり、「バラエティの多さ」であり、「品質の高さ」であったことに驚きですね。これからやってくる暑い夏に気分が下がってしまうという方もいるかもしれません、暑い気候のなかで食べる「アイスクリーム・氷菓」は格別です。美味しい「アイスクリーム・氷菓」を食べて、火照った体を冷ましつつ、暑い夏を元気に過ごしましょう！

### ■取材協力（順不同）

井村屋グループ株式会社

株式会社ロッテ

一般社団法人 日本アイスクリーム協会

夏に食べる  
アイスクリームは  
美味しいワン！



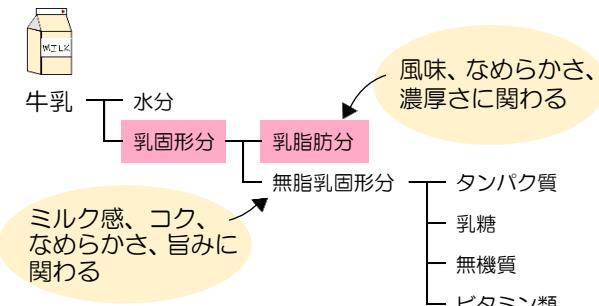
### ■参考資料

アイスクリーム白書 2020（一般社団法人 日本アイスクリーム協会）

総務省統計局 家計調査

### アイスクリームの種類について…

アイスクリームは、「乳及び乳製品の成分規格に関する省令」と「食品、添加物等の規格基準」の2つの法律で、4つの種類に分けられています。まずは、アイスクリームの主な原料である牛乳の成分について整理します。



牛乳は、水分と乳固体分に分けることができ、さらに乳固体分は脂肪の塊である乳脂肪分とそれ以外の無脂乳固体分に分けられます。アイスクリームは、この乳固体分と乳脂肪分の量によって、「アイスクリーム」、「アイスミルク」、「ラクトアイス」、「氷菓」の4つに分類されています。

乳固体分や乳脂肪分が多いほど、よりミルク感やコク、濃厚さを豊かに感じることができます。アイスミルクやラクトアイスは、乳脂肪分が少ない分、植物油脂が使われることもあります。また、シャーベットなどの乳固体分をほとんど含まないさっぱりしたアイスクリームは、氷菓に分類されます。

### ■アイスクリームの分類

種類名称	乳固体分	うち乳脂肪分
アイスクリーム	15.0%以上	8.0%以上
アイスミルク	10.0%以上	3.0%以上
ラクトアイス	3.0%以上	-
氷菓	それ以外のもの	

# 統計資料

全国・名古屋税関の輸出実績推移

年	全 国			名古屋税関		
	数量(KG)	金額(千円)		数量(KG)	金額(千円)	
		前年比	前年比		前年比	前年比
2000	1,267,704	87.8%	540,121	75.6%	—	—
2001	1,488,773	117.4%	652,778	120.9%	13,243	全増
2002	1,277,725	85.8%	558,887	85.6%	7,501	56.6%
2003	1,045,086	81.8%	468,221	83.8%	15,016	200.2%
2004	1,072,617	102.6%	513,803	109.7%	15,558	103.6%
2005	1,120,532	104.5%	518,928	101.0%	55,095	354.1%
2006	1,390,095	124.1%	687,567	132.5%	37,945	68.9%
2007	1,513,081	108.8%	767,128	111.6%	18,951	49.9%
2008	1,544,772	102.1%	795,489	103.7%	19,182	101.2%
2009	1,234,055	79.9%	658,518	82.8%	4,216	22.0%
2010	1,381,664	112.0%	691,360	105.0%	29,504	699.8%
2011	1,035,491	74.9%	563,172	81.5%	46,626	158.0%
2012	1,348,786	130.3%	679,440	120.6%	50,952	109.3%
2013	1,614,701	119.7%	860,326	126.6%	73,157	143.6%
2014	3,018,361	186.9%	1,588,750	184.7%	114,968	157.2%
2015	3,544,666	117.4%	2,008,417	126.4%	268,586	233.6%
2016	3,873,943	109.3%	2,364,604	117.7%	314,350	117.0%
2017	5,461,608	141.0%	3,256,088	137.7%	487,478	155.1%
2018	5,612,319	102.8%	3,577,697	109.9%	720,587	147.8%
2019	6,078,191	108.3%	4,022,912	112.4%	737,887	102.4%
2020	6,805,506	112.0%	4,561,076	113.4%	944,191	128.0%

※名古屋税関：管轄する愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県を指します。

2020年 国・地域別実績推移

全 国					
国・地域名	数量(KG)	前年比	構成比	金額(千円)	前年比
香 港	1,357,896	193.4%	20.0%	994,097	163.7%
台 湾	1,633,449	102.1%	24.0%	891,666	99.9%
中華人民共和国	941,369	76.6%	13.8%	649,622	85.5%
シンガポール	572,614	91.2%	8.4%	394,566	90.6%
アメリカ合衆国	547,692	141.7%	8.0%	366,599	125.3%
カ ナ ダ	404,969	161.2%	6.0%	362,911	162.9%
オーストラリア	259,199	176.4%	3.8%	241,983	190.2%
タ イ	466,475	147.4%	6.9%	205,591	134.0%
マ レ ー シ ア	276,167	146.1%	4.1%	170,258	138.7%
マ カ オ	96,726	200.9%	1.4%	87,734	194.0%
そ の 他	248,950	42.8%	3.7%	196,049	53.8%
計	6,805,506	112.0%	100.0%	4,561,076	113.4%

名古屋税関					
国・地域名	数量(KG)	前年比	構成比	金額(千円)	前年比
アメリカ合衆国	358,210	176.6%	37.9%	208,869	147.8%
カ ナ ダ	205,412	126.2%	21.8%	184,200	129.6%
香 港	197,507	350.3%	20.9%	147,070	303.3%
台 湾	61,306	56.3%	6.5%	44,864	41.5%
中華人民共和国	38,812	37.5%	4.1%	29,893	54.4%
タ イ	38,468	141.5%	4.1%	23,411	158.4%
マ レ ー シ ア	14,922	71.5%	1.6%	10,552	67.1%
カ ン ボ ジ ア	10,994	85.4%	1.2%	8,633	86.7%
インドネシア	11,537	1203.0%	1.2%	6,734	1317.8%
オーストラリア	6,673	64.6%	0.7%	6,468	83.9%
ペ ト ナ ム	350	6.5%	0.0%	239	4.5%
計	944,191	128.0%	100.0%	670,933	119.7%

2020年 港別輸出実績

	数量(KG)	金額(千円)		前年比	構成比
		前年比	構成比		
東 京	2,317,184	157.8%	34.0%	1,459,842	145.5%
横 浜	1,147,268	86.5%	16.9%	644,344	85.6%
博 多	689,433	145.2%	10.1%	500,716	167.0%
川 崎	574,561	73.9%	8.4%	490,632	89.4%
神 戸	673,066	96.5%	9.9%	472,650	106.0%
名 古 屋	462,035	91.4%	6.8%	365,655	98.5%
四 日 市	437,289	212.6%	6.4%	269,473	208.3%
大 阪	246,413	82.0%	3.6%	158,253	97.4%
そ の 他	258,257	80.2%	3.8%	199,511	64.6%
計	6,805,506	112.0%	100.0%	4,561,076	113.4%

2020年 税関別輸出実績

	数量(KG)	金額(千円)		前年比	構成比
		前年比	構成比		
東 京 稅 関	2,365,370	150.2%	34.8%	1,482,824	141.9%
横 浜 稅 関	1,746,727	81.4%	25.7%	1,163,533	86.3%
名 古 屋 稅 関	944,191	128.0%	13.9%	670,933	119.7%
門 司 稅 関	690,099	143.6%	10.1%	501,692	163.0%
神 戸 稅 関	696,670	94.0%	10.2%	495,333	98.5%
大 阪 稅 関	247,115	82.0%	3.6%	159,496	97.9%
長 崎 稅 関	70,513	291.7%	1.0%	35,008	195.0%
函 館 稅 関	26,091	37.8%	0.4%	30,310	43.0%
沖 縄 地 区 稅 関	18,730	394.6%	0.3%	21,947	286.0%
計	6,805,506	112.0%	100.0%	4,561,076	113.4%

customs

名古屋税関の国・地域別輸出実績推移

年	名古屋税関													
	アメリカ合衆国		カナダ		香港		台湾		中華人民共和国		タイ			
年	数量(KG)	金額(千円)	数量(KG)	金額(千円)	数量(KG)	金額(千円)	数量(KG)	金額(千円)	数量(KG)	金額(千円)	数量(KG)	金額(千円)		
2010	-	-	-	-	1,280	1,728	-	-	-	-	-	28,224	17,582	
2011	-	-	13,570	10,483	2,180	1,796	-	-	-	-	-	30,876	18,582	
2012	21,371	9,974	-	-	1,950	1,333	9,042	8,552	-	-	3,822	1,481	14,767	10,236
2013	37,836	23,904	-	-	1,089	920	20,476	6,960	-	-	-	-	13,756	8,408
2014	35,183	23,844	-	-	1,459	1,091	43,158	9,229	-	-	14,493	7,835	20,675	14,100
2015	112,925	76,057	-	-	14,060	14,329	73,155	22,554	8,002	2,587	30,208	15,666	30,236	20,648
2016	136,655	95,751	-	-	29,027	19,699	48,591	25,812	6,300	2,030	60,870	30,254	32,907	22,490
2017	145,966	102,364	-	-	55,290	32,345	140,069	74,450	5,940	6,455	27,582	15,203	112,631	52,717
2018	187,886	130,752	113,978	102,257	40,272	26,685	111,961	69,138	-	-	82,864	31,924	183,626	99,084
2019	202,892	141,275	162,772	142,104	56,378	48,483	108,935	108,137	103,375	54,915	27,177	14,777	76,358	50,688
2020	358,210	208,869	205,412	184,200	197,507	147,070	61,306	44,864	38,812	29,893	38,468	23,411	44,476	32,626

名古屋税関の地域別輸出実績推移

年	名古屋税関					
	北米		アジア		その他	
年	数量(KG)	金額(千円)	数量(KG)	金額(千円)	数量(KG)	金額(千円)
2010	-	-	29,504	19,310	-	-
2011	13,570	10,483	33,056	20,378	-	-
2012	21,371	9,974	29,581	21,602	-	-
2013	37,836	23,904	35,321	16,288	-	-
2014	35,183	23,844	79,492	32,053	293	202
2015	112,925	76,057	154,752	75,294	909	490
2016	136,655	95,751	176,388	99,101	1,307	1,184
2017	145,966	102,364	329,100	170,856	12,412	10,314
2018	301,864	233,009	416,399	224,971	2,324	1,860
2019	365,664	283,379	361,897	269,287	10,326	7,713
2020	563,622	393,069	373,896	271,396	6,673	6,468

※本資料を引用する場合、名古屋税関の資料による旨を注記して下さい。

※本資料に関するお問い合わせは、

名古屋税関 調査部 調査統計課 (TEL052-654-4176) までお願いします。

また、貿易統計は名古屋税関 HP でもご覧いただけます。

《 <http://www.customs.go.jp/nagoya/> 》

